

ことば村ニュース



2017年1月

この「ことば村ニュース」はイベント会場で配布しています。HPでもご覧いただけます。

2017年の幕開け、いかがお過ごしでしょうか？今年は激動の時代になるとの予想が多い中、異文化理解の必要性はますます高まっていくと思います。ことば村の呼びかけ、「力ではなく、ことばで」が広がりますよう、ぜひみなさまのお力をお貸しください！

★市民フォーラム「言語の多様性はなぜ必要か」日本言語学会共催 2017年1月22日(日)

午前は若手研究者にフィールド調査の実地を学んでもらうワークショップ、午後は、前言語学会会長の言語学者・梶茂樹先生と前ユネスコ事務局長・松浦晃一郎氏「言語の多様性はなぜ必要かーユネスコの取り組みと自身の展望」の記念講演。引き続き質疑応答の時間です。この市民フォーラムは故阿部村長の最後の企画でもあります。たくさん参加者を得て、充実した会になるよう、実行委員一同内容を鋭意吟味中。詳細は決まり次第ホームページで。ぜひご予約ください！

★対訳絵本「日本の童話」英語版まもなく完成、スペイン語版の助成申請結果待ち。

クラウドファンディングによる対訳副教材「日本の童話」英語・日本語版は丁寧な編集作業が続き、完成予定が1月末になりました。英語が公用語のザンビア、南アフリカなどのアフリカ諸国、フィリピン、インドなどのアジア諸国からの来日児童、また、帰国子女や日本語学校の生徒さんなどに日本語学習と日本文化理解の役に立つよう贈られる予定です。この事業に賛同して下さった多くの支援者に改めて御礼を申し上げます。またペルーなどスペイン語圏からの在日児童へ贈るためのスペイン語版は、目下資金を助成団体に応募中、無事採択されることを願っています。うまくいきますように！

★ことばのサロンの予定

●2月のことばのサロン

「レバノンのことばと文化(仮)」

話題提供：池田昭光先生(首都大学東京)

日時：2月11日(土・祭)午後2:00~4:30

会場：目黒青少年プラザ美術室(東急線・日比谷線中目黒駅徒歩10分)

レバノンをフィールドに言語やコミュニケーションなどの研究をされている池田先生を迎え、日本ではなかなか聞く機会の少ないレバノンの文化、そこに住む人々の暮らしなどについてお話を聞きます。

●3月のことばのサロン

「福沢諭吉のことば(仮)」

話題提供：鈴木健次氏(ジャーナリスト・大正大学名誉教授)

日時・会場 未定

★ホームページの正会員投稿欄に原稿をお寄せください！

正会員投稿欄がホームページに設置されています！日本や世界のことばと文化について info@chikyukotobamura.org へお寄せください。みんなで活動を盛り上げて行きましょう！

▼会員の稲垣徹さん寄稿の「世界の文字」が毎月拡充中。ぜひお楽しみください。

http://www.chikyukotobamura.org/muse/writing_systems.html

▼運営委員の柴田賢さん、佐野彩さんがそれぞれ留学先のことばに関する現地エッセイを寄稿中。

<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131030.html>

<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131124.html>

★ことば村ホームページ

<http://www.chikyukotobamura.org/>

毎月の「ことば村ニュース」もHPに掲載中

★メールマガジン配信中！

毎月盛りだくさんの内容でお届け中。申込は—

<http://www.mag2.com/m/0000199577.html>